

令和6年3月22日

古賀市議会
議長 渡孝二 殿

JR古賀駅周辺開発調査特別委員会
委員長 森本 義征

JR古賀駅周辺開発調査特別委員会最終報告書

本委員会に付託された事件について令和5年6月30日から令和6年3月5日までの間に計12回、委員会を開催し、また、有識者を交え意見交換会も行いました。調査・研究に際しましては、必要に応じて建設産業部長及び古賀駅周辺開発推進課に出席を求め、事業に関する説明を受けると共に、詳細にわたり質疑を行ってまいりました。

つきましては、下記のとおりその調査・研究状況を会議規則第110条の規定により最終報告いたします。

記

本委員会は、令和5年第2回定例会において、議員発議によって設置議案が提案され、可決成立した特別委員会であります。

提案の趣旨は、JR古賀駅西口及び東口周辺の開発における古賀市全域及び地域社会の諸課題を探索するとともに、魅力ある地域及び観光づくり、防災機能を有する公園整備、移住促進、多様な移動手段に関する施策等について、一体的、横断的、集中的に調査・研究を行い、執行部に対して提言等を行うことを目的とするもので、特別委員9名で設置されました。

質疑を通して判明したことの概要をご報告します。

- ・概算費用については、当初の計画から道路形状も大きく変わっており、現在再算定中とのこと。
- ・令和5年度に算定した概算工事費は、公園整備に23億円、道路工事に6億円、駐輪場整備に1億円で、合計約30億円とのこと。
- ・都市計画決定は、令和6年度は道路と駅前広場、令和7年度は公園を予定に変更。
- ・ループ状道路幅は、車道片側3メートル、歩道は左右それぞれ2.5メートルを考慮しており、無電柱化について現在予備設計を行っている状況。
- ・東口の駐輪場に関しては、市営駐輪場を新設することは考えてないが、駐輪場が不足することも踏まえ、総合的に検討を進めていくとのこと。
- ・公共の施設となる駐輪場に関して、北側は立体の駐輪場を検討中。
- ・東口エリアのあり方について、北側は、マンションで規模は285戸、900人程度を想定。南側は、商業、病院などを考えており、商業地域の規模感は約3,000平米程度を想定。
- ・住居機能の開発は民間だが、1階は店舗、子育て施設等をイメージしている。

- ・公園については、駅に近いエリアには、待合のスペース・情報発信の施設。中央エリアはイベント等が開催でき、リーパズプラザこがと連結する部分は、子育て世帯から高齢者までが集えるエリア。南北をつなげるエリアはカフェなどを検討中とのこと。
- ・駅舎の移設・増設は協議の話題としては出てきていないが、にぎわい創出については JR も賛同しているとのこと。
- ・西口につきましては、駅前広場は都市計画決定をしており、令和5年度に行った社会実験の結果を踏まえ、形状、位置、接続道路の整備方針等を検証していきたいとのこと。

委員からは、この駅周辺整備は一大事業であり、どういったまちづくりをしたいかが大切。経済の動向も把握しながら、計画に遅れがないよう職員一丸となって取り組んでいただきたい。といった意見が出ており、本委員会の総意として、以下の事項を十分に踏まえ、開発を進めていただくよう求めます。

JR 古賀駅周辺を、将来にわたり市のシンボリックゾーンとして市民に親しまれる空間とするため

1. 駅周辺の開発事業スケジュールを明確にし、市民の意見に十分配慮しつつ、議会、地権者及び関係者と情報共有を図りながら開発を進めていくように求めます。
1. 駅舎については、市民の利便性を高める玄関口となるように、関係者と改築に関しての協議を求めます。
1. 駅周辺の一般車両及び障がい者専用等の駐車場に関しては、現状及び将来のニーズを把握して、適切な量の確保を求めます。
1. 駅東口の公園整備については、防災機能を十分備えた施設とし、子育て世代や高齢者に配慮した空間整備を求めます。また、民間活力や専門家の知見を活かし、催事や憩いの場等としても活用できる施設となるよう求めます。
1. 交通状況の改善については、新たな計画道路により渋滞が予測されるため、駅東口周辺の都市計画道路や既存道路の整備を求めます。

以上が、本特別委員会に付託を受けておりました事件に関する意見の集約でございます。

この事案は古賀市の重要な政策課題であります。

令和5年度に都市計画決定や法定手続きが行われる予定だということで、議会は本特別委員会を立ち上げましたが、当初の計画どおりに進んでいないことが残念でなりません。

しかし、本委員会での活発な調査・研究を通じて JR 古賀駅周辺開発への関心度が高まったことは大きな成果だと思います。

議会としても計画の実現に向け、行政と一丸となって進めていくことが必要だと考えます。

今後は、市民建産常任委員会で調査・研究が行われます。宜しく願いいたします。

担当課の皆様には、特別委員会の調査・研究にご協力をいただいた事に対し敬意を表し、お礼を申し上げます。これまでの委員の皆様のご協力に感謝申し上げます、最終報告といたします。